

平成30年度ぐんま“いきいきファーマー”研修会 開催要領

1 目的

農業を取り巻く環境は、農業従事者の減少や高齢化の進展、国際的な経済情勢を反映した生産コストの急騰など、農業経営の安定にとって多くの問題を抱え、厳しい状況にあります。このような中、認定農業者は、各地域において自ら設定した目標達成に向け、経営改善に取り組んでおります。

今回、農畜産物に対する消費者動向や、これからの時代の「食」に関わる経営において期待されることについて、常に読者（消費者）に寄り添い続けながら、「食」に関連した情報を提供する雑誌「オレンジページ」をつくる、「(株)オレンジページ 常務取締役 姜 明子 氏」を講師に迎え、研修会を開催します。

2 主催

群馬県認定農業者連絡協議会
群馬県担い手育成総合支援協議会（JA群馬中央会、(一社)群馬県農業会議、群馬県）

3 日時

平成31年2月7日（木） 13:30～16:30

4 場所

群馬県JAビル 1階 大ホール （群馬県前橋市亀里町1310）

5 参集者

認定農業者、農業法人など経営改善を目指す農業者
農業委員会、市町村、JA、地域担い手育成総合支援協議会 等

6 内容

(1) 講演

演題

寄り添いながら、これからの「食」を考える
～「消費者とともに」を守り続けるオレンジページから見た農業とは？～

講師

株式会社オレンジページ
常務取締役 姜 明子 氏

プロフィール

姜 明子（かん・あきこ） 1962年生まれ。1988年株式会社オレンジページ設立とともに入社。6万人のオレンジページモニター会員の情報をもとに主婦目線に立った食、健康、農業支援などの新規事業を展開中。現在、水産庁水産政策審議会委員、アグリフューチャー・ジャパン審議委員なども務める。

(株)オレンジページ（東京都港区）

・1985年に株式会社ダイエーが発行する雑誌として、オレンジページ（雑誌）が発行された。1988年に株式会社として独立。2001年に東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）の子会社となる。

・女性の購買行動に影響を与える雑誌で一位（2011年（株）日本能率協会総合研究所調べ）であり、常に読者（消費者）に寄り添った情報やサービスを提供している。

(2) パネルディスカッション

コーディネーター：群馬県認定農業者連絡協議会副会長

パネラー：講師（姜 明子 氏）、県内農業者等複数名

(3) その他

- ・農地中間管理事業の説明
- ・関係機関からの情報提供